

2022年1月～6月 世界の主な水災害マップ

2023.1.31時点

マダガスカル、モザンビーク、マラウイ(1月)
「アナ」は熱帯低気圧としてマダガスカル島を横断した後、熱帯暴風雨に発達しモザンビークに上陸。マダガスカル中央高原、モザンビーク中部、マラウイ南部で大雨による河川の氾濫が発生した。
死者157人(マダガスカル55人、モザンビーク38人、マラウイ64人)

インド北東部、バングラデシュ(5-6月)
ブラマプトラ川流域、バラク川流域での5月のモンスーン前的大雨、6月中旬のモンスーン豪雨により、インド・アッサム州と下流域のバングラデシュで洪水が発生した。
死者455人(インド324人、バングラデシュ131人)、行方不明者33人(インド)

フィリピン中部(4月)
台風2号「メギ(比名アガトン)」がフィリピン中部のレイテ島付近に停滞し、大雨により洪水、大規模土砂災害が発生した。
死者289人

マダガスカル、モーリシャス(2月)
サイクロン「バツィライ」はモーリシャス島の北を通過して、マダガスカル東部に上陸。大雨により河川氾濫、土砂災害が発生した。
死者122人(マダガスカル121人、モーリシャス1人)。

ブラジル(ペルナンブコ州など)(5月)
月平均の2倍超となる大雨により、河川溢水が発生したほか、ペルナンブコ州レシフェ都市圏で土砂災害が発生し、大きな人的被害が生じた。
死者116人

マダガスカル、モザンビーク、マラウイ(3月)
「ゴンベ」は熱帯低気圧としてマダガスカルを通過後、サイクロンに発達してモザンビークに上陸。大雨により、マダガスカル北部、モザンビーク中部、マラウイ南部に洪水が発生した。
死者72人(マダガスカル2人、モザンビーク63人、マラウイ7人)

南アフリカ共和国(4月)
クワズールー・ナタール州が200mm/24h超の豪雨にみまわれ、河川氾濫による洪水と、多数の土砂災害が発生した。
死者544人

オーストラリア東海岸(2-3月)
東海岸南部では、2月下旬から3月にかけて観測記録を更新する大雨が続き、複数河川で複数回氾濫が発生した。
死者22人。

ブラジル(リオデジャネイロ州)(2月)
リオデジャネイロ州ペトロポリス市で、1時間降雨量125mmの集中豪雨により大規模土砂災害が発生し、同市史上最悪の人的被害が生じた。
死者272人

死者 0～49人

死者 50～99人

死者 100～499人

死者 500～999人

死者 1000人～

※ 原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害を抽出